「伝える」中級

表現力　まとめる力　プレゼンテーション力

「つくる・解決する」を楽しく学ぶ

あらいミッション

レポーターになろう

見本版

レッスン1

「伝える力」をみがこう

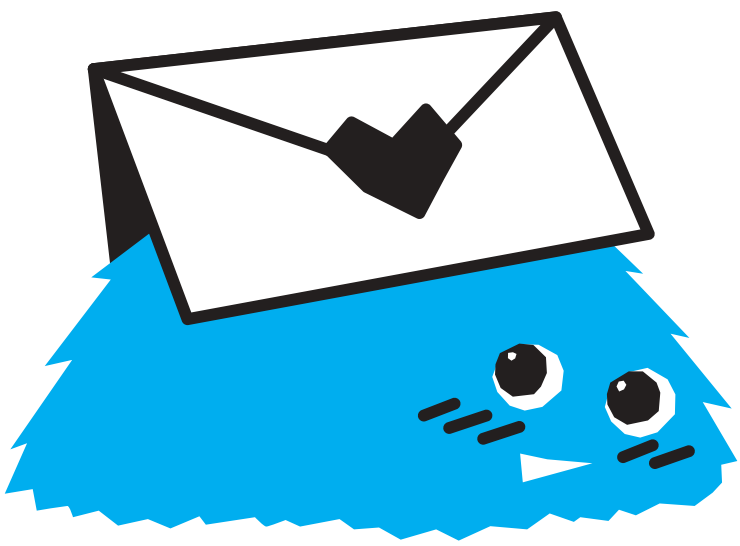
レッスン2

取材をしよう

レッスン3

レポーターになろう

モットツタエテミッテ



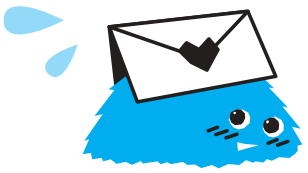
伝える中級

保護者の方へ

今後一層進むグローバル化と、それに伴う多文化共生社会において、コミュニケーションの取り方や、自身の意見を述べる力を身に付けることが、今まで以上に求められていきます。
初級『アナウンサーになろう』では、アナウンサー原稿の作り方と、原稿がある状態での話し方を学び
初級『スピーチをしよう』では、スピーチ原稿の書き方と伝え方を学びます。
中級『レポーターになろう』はその続編です。
初級からレベルアップし、「事実と感想の違い」や「比喩」などを学びながら、取材の仕方や、話し方、話す内容を身に付けていきます。
レッスンを重ねるごとに、少しずつコミュニケーションの取り方や、発表の仕方が自然と身に付き、子どもたちも自信がついていくようです。「学校で発表するようになった」「積極的に自分の意見を言えるようになった」という声をたくさんいただいたレッスンです。

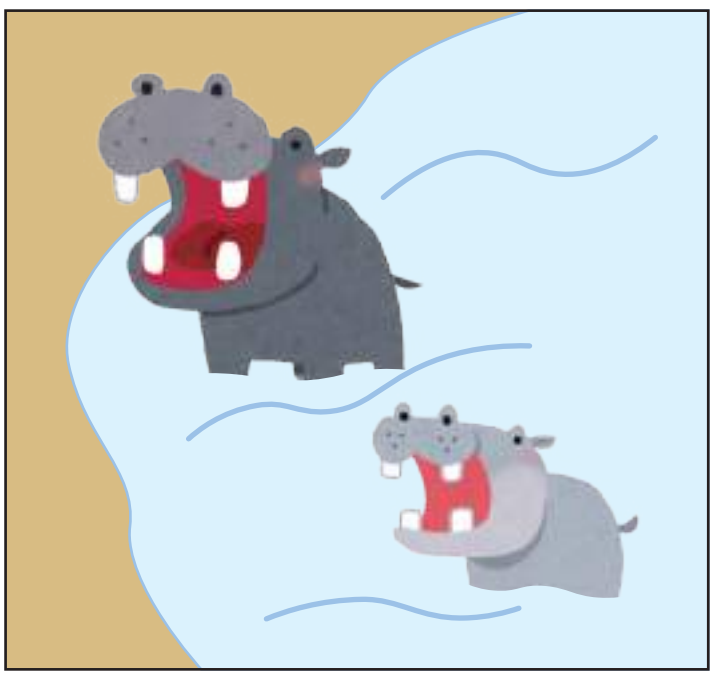
Step2 レポーターにちょう戦してみよう！

モットツタエテミッテの番組に きん急出演することになりました！



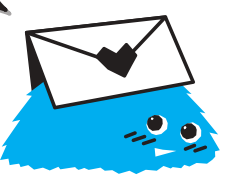
1分以内で、「カバ」についての
レポートをお願いします!!

①「カバ」についてのレポートに ちょう戦しましょう。



シールゲットチャンス！×1枚

何を伝えたらいいかな？
失敗してもいいから
やってみよう！



②レポーターをやってみて、感じたことを書きましょう。

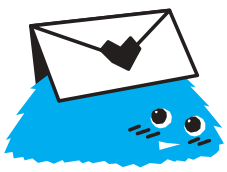
シールゲットチャンス！×1枚

Step3 伝えるポイントを確認しよう！

きん急番組出演は、どうでしたか。
いきなりのレポートは難しかったと思います。
レポートでは、「何を伝えるか」を考えることが大事です。

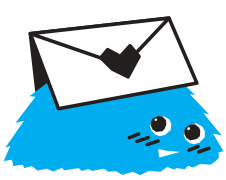
伝えるポイント

①取材した「事実」を伝える。
②自分が思う「みり力」や「感想や意見」を伝える



事実とは、「本当にあったこと、本当のこと」という意味です。
まちがった情報を伝えてはいけません。
事前にきちんと取材をして、事実を伝えます。

感想や意見とは、「事実に対して、自分の考えや、感じたこと」です。
そのものを見て、良い、すばらしいと感じたことなど、「みり力」や
おすすめすることなどを伝えます。



事実と感想や意見とは区別して伝えよう。

分類クイズ

次の文は、事実　感想や意見　のうち、どれに分類することができるでしょうか。

事実＝じ　感想や意見＝か　を□の中に書き入れましょう。

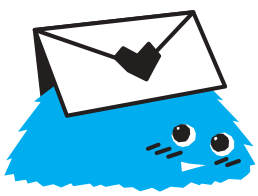
シールゲットチャンス！×2枚

	昨日は、今年一番の暑さを記録しました。
	地球は、太陽の周りをまわっています。
	今日はとても寒いです。
	健康に良いので早起きをしましょう。
	今日は朝食に魚を食べました。
	昨日よりも今日の給食のほうがおいしかったです。
	私のお母さんは世界一きれいです。
	去年より5センチメートル背が伸びました。

Step4 「事実」を伝えよう！

まずは 事実 を伝える練習をします。

事実を伝えるポイント



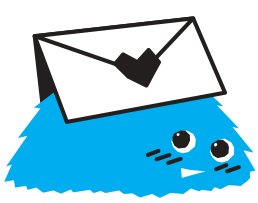
①5W1Hを伝える。

「いつ　どこで　だれが　何を　どうした」

②人数 時こく 個数 値段など、具体的に「数字」を使って伝える。

（例）

メチャツタエテミッテは、昨日、ミッテ公園前にアイスクリーム屋さんを開店しました。昨日は開店から１時間でアイスクリームが100個売れました。

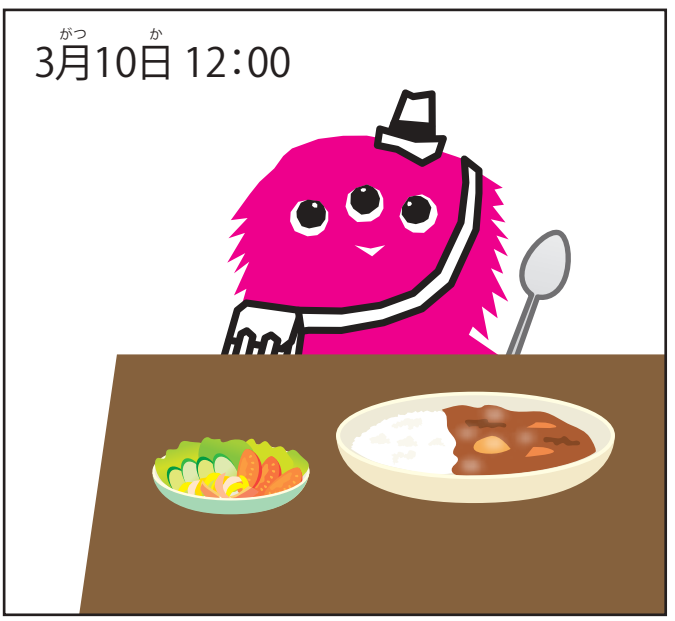


伝える

次の絵を見て、事実を伝える文を書きましょう。

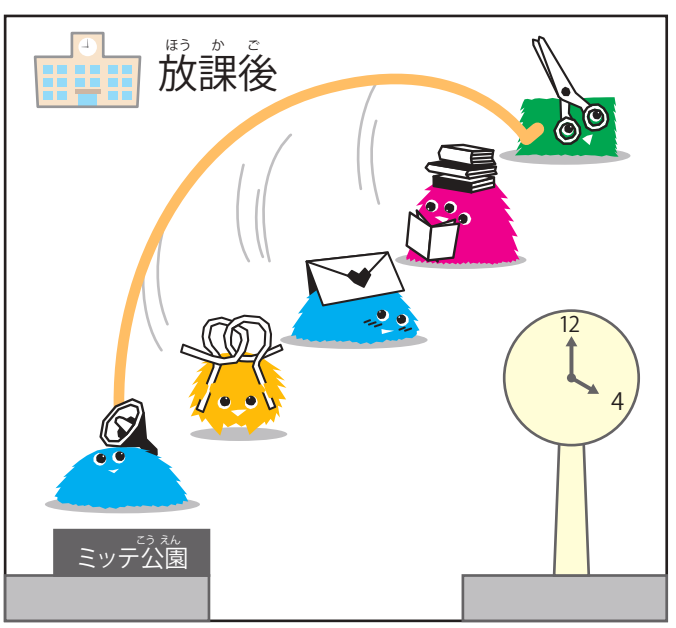
レベル★

シールゲットチャンス！×1枚



レベル★★

シールゲットチャンス！×1枚



Step5 「感想や意見」を伝えよう！

事実に対しての感想や意見を伝える練習をします。

① 事実と感想や意見を結びつけてみましょう。

シールゲットチャンス！×1枚

小学生の平均すいみん時間は8時間半だ。	●	●	もっと自分もがんばらなくてはいけない。
お母さんが かぜをひいた。	●	●	とても残念だ。
小学生の半分以上は毎日家で1時間以上勉強している。	●	●	規則正しい生活を行わなくてはいけない。
セーターがやぶけてしまった。	●	●	とても心配だ。